ラジオNIKKEI 月曜日16時~

『キラメキの発想』資料

2025年7月7日放送分

番組では個人投資家・トレーダー向けに相場を大きく動かしそうな内部・外部要因について、OPトレーダーの視点から、さまざまなファンダメンタル指標やテクニカル指標などを用いて分析していきます。なお、主宰しているOP売坊戦略コースの詳細については倶楽部サイト「optionclub.net」をご覧ください。「OP売坊戦略」で検索!





OP売坊



25年9月限SQ日までの注目イベント(P.2)

く米国>

7月07日:12カ国に関税率通知発送

7月15日:消費者物価指数(6月分)

<u>7月16日:生産者物価指数(6月分)</u>

7月30日:米(FOMC)政策金利

7月30日: GDP(2025年4-6月期)

8月01日: 米関税有効化

8月01日:雇用統計(7月分)

8月12日:消費者物価指数(7月分)

8月14日:生産者物価指数(7月分)

9月05日:雇用統計(8月分)

<欧州・英国>

7月24日:欧州(ECB)政策金利 8月07日:英国(BOE)政策金利 9月11日:欧州(ECB)政策金利

<日本>

7月20日:参議院選挙

7月25日:消費者物価指数(東京7月分)

7月31日:日銀政策金利

8月29日:消費者物価指数(東京8月分)

[注] 予定は予告なく変更される場合があります。

出所)ブルームバーグ、ロイターなどから筆者作成

7月7日にラジオNIKKEI出演となったため、OPCTVの9日配信を休止します

考えています



2025	年7月								
7	8	9	10	11	12	13			
14	15	16	17	18	19	20			
21	22	23	24	25	26	27			
28	29	30	31	1	2	3			
2025年8月									
4	5	6	7	8	9	10			
11	12	13	14	15	16	17			
18	19	20	21	22	23	24			
25	26	27	28	29	30	31			
2025年9月									
1	2	3	4	5	6	7			
8	9	10	11	12	13	14			



日経225ミニOPのSQ日

日経225ミニ/マイクロ先物と月次/ミニOPのSQ日

日経225ラージ/ミニ/マイクロ先物と月次/ミニOPのSQ日

祝日取引実施日

●第二金曜日(原則)は日経2250P期近限月の未決済建玉が清算されるSQ日のため、OPトレーダーにとって区切りの日です。

● OP売坊公式X「@OP49431790」で気になったニュースについて、つぶやいています。ぜひご覧ください。



OP売坊のグレイ・リノ (P.3)

サイは普段おとなしいが 怒ると、とっても怖いのだ

- 🔄 気候変動による食料価格高騰・食料危機
- **協 地政学的リスクの複雑化(ウクライナ・中東・台湾情勢など)**
- **協 日米欧中の経済政策不確実性上昇・債務増・増税懸念**
- **協 日独仏韓の政治機能不全で国債格下げも**
- 🔄 トランプ政権、グローバリスト、BRICSプラスの勢力争い
- 協 トランプ政権の政策(日本への譲歩なし、日本外し)
- **協 米国債の格付引き下げと基軸通貨「米ドル」の没落**
- **協 米国の景気後退入りとインフレ再加速=スタグフレーション**
- 協 日本の人口減加速と移民急増
- 🔄 日銀政策金利引き上げで日経平均の乱高下(HVとIVの上昇)
- 協 日本郵便の自動車貨物運送事業許可取り消しの混乱
- **健康不安説もある習近平主席の失脚で中国経済の混乱**
- 🖏 バフェット指数(株式時価総額÷名目GDP)の異常値
 - 米国:209.5 (7月03日概算)←209.3 (1月23日概算)
 - 日本:183.3(6月27日概算)←183.4(1月6日概算)





NATO首脳会議の開幕に合わせて開かれたオランダ国王夫妻主催の夕食会に日本の閣僚は欠席して韓国の閣僚は出席。トランプ大統領は「Mr.ジャパン」と呼んでいるなか日本への譲歩は非現実的。フェンタニル問題も影響か?

など

グレイ・リノ(灰色のサイ)とは、高い確率で大きな問題を引き起こすと考えられるにも関わらず、 軽視されている事象のこと。それが起これば大きな値幅が出るため、OPトレーダーに重要となる。 特にPUT買いを仕掛けられる可能性や、破産もあり得るPUT売りを避けられる可能性が高くなる。



米2年債の利回り急低下が米国の景気後退を暗示か(P.4)

2年物米国債利回り(割引債に換算、1990~2025年)



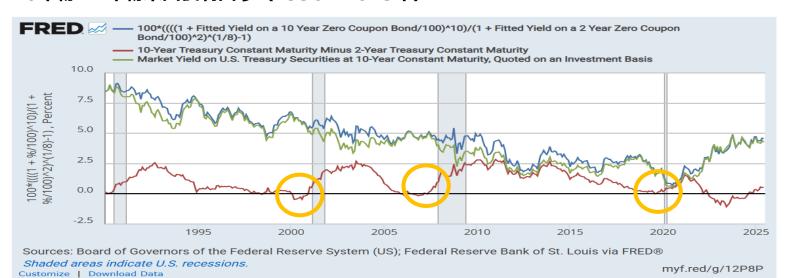
出所) 米アトランタ連銀

金融政策決定会合時の米政策金利・市場予測

		CME FEDWATCH TOOL - CONDITIONAL MEETING PROBABILITIES										
MEETING DATE	200-225	225-250	250-275	275-300	300-325	325-350	350-375	375-400	400-425	425-450		
2025/07/30					0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.7%	95.3%		
2025/09/17	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.2%	66.2%	30.6%		
2025/10/29	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%	43.6%	43.4%	11.0%		
2025/12/10	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%	32.6%	43.4%	19.6%	2.9%		
2026/01/28	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%	12.5%	36.4%	35.0%	13.7%	1.9%		
2026/03/18	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	8.6%	28.6%	35.5%	20.6%	5.7%	0.6%		
2026/04/29	0.0%	0.0%	0.1%	2.1%	12.7%	30.0%	32.4%	17.5%	4.7%	0.5%		
2026/06/17	0.0%	0.0%	1.3%	8.8%	23.6%	31.5%	23.1%	9.5%	2.0%	0.2%		
2026/07/29	0.0%	0.5%	3.9%	13.8%	26.3%	28.6%	18.4%	6.9%	1.4%	0.1%		
2026/09/16	0.2%	1.8%	7.8%	18.7%	27.2%	24.6%	13.9%	4.8%	0.9%	0.1%		
2026/10/28	0.2%	1.6%	7.2%	17.6%	26.4%	24.9%	15.0%	5.7%	1.3%	0.2%		
2026/12/09	0.7%	3.7%	11.0%	20.8%	25.8%	21.3%	11.6%	4.1%	0.9%	0.1%		

出所) CME『FEDウォッチ』(2025年7月4日現在)

10年物 - 2年物米国債利回り(1990~2025年)



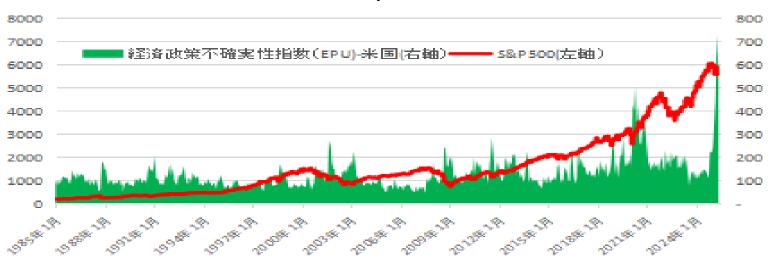
米国の政策金利が ると考えています

市場参加者の予想 どおり下がると2 年債利回りも急低 下する可能性があ り、リセッション (景気後退)入り の可能性が高くな



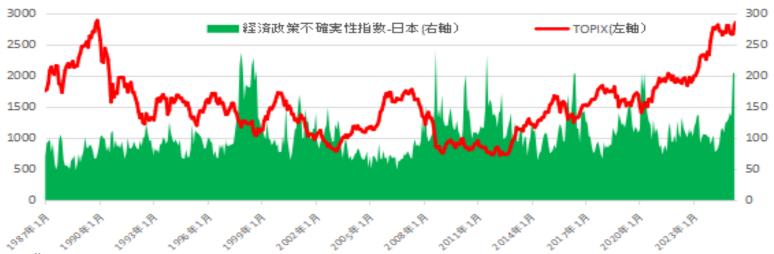
日米経済不確実性指数はさらに上昇中(P.5)

米国の経済不確実性指数とS&P500 (1985/01~)



出所) 'Measuring Economic Policy Uncertainty' by Scott Baker, Nicholas Bloom and Steven J. Davis at www.PolicyUncertainty.com. およびブルームバーグより筆者作成

日本の経済不確実性指数とTOPIX (1987/01~)



出所) Policy Uncertainty in Japan by Elif C. Arbatli Saxegaard, Steven J. Davis, Arata Ito, and Naoko Miake およびブルームバーグより筆者作成



経済不確実性指数

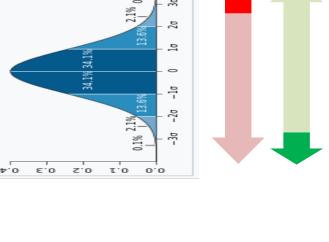
とは経済政策の不確実性に言及した記事の件数をもとに算出された指標です。過去において不確実性の上昇は株価への逆風となっています



上げ下げでなく新たな視点での運用も(P.6)

日経平均CFDとヒストリカル・ボラティリティ(2024/07~25/07)





相場が現水準から上がるか下がるに賭けるのではなく、正規分布を前提に(現実を加味したうえで)これ以上は上がらない、これ以下には下がらない確率を把握できます





分散投資でなく新たな視点での運用も(P.7)

分散投資

- ★いつ、いくら儲かるか分からない
- ★過去の収益が将来の収益を保証していない





新たな視点での運用

- ☆OPなら期待収益率が分かる
- ☆その実現リスクを把握できる
- ☆リスクが高ければ、求める収益率を下げられる

オルカン(全世界株式投資)のような**国際分散投資**をしたとしても、いつ、どれくらいの損益になるかが分かりません。また、世界経済が地球規模で発展すれば(グローバル化)結果的に成功するかもしれませんが、地球で養える人口に限界があるという前提では、国際分散投資の前提が崩れることになります



カオスの時代にさまざまな金融商品のOPで分散運用を(P.8)

日経225OP +

商品(コモディティ)ETF-OP

- ◎ ゼロにはなりにくい
- × 取り扱いのない場合がある

FX-OP

- ◎ ゼロにはならない
- スワップポイントを活用できる
- △ 主要通貨なら暴落の 可能性が小さい
- △ 相対取引である

商品 農産物・貴金属 ボラティリティETF-OP

- ◎ ゼロにはならない
- × 取り扱いのない場合がある

FX



ボラ

「finviz」で検索すると OPをトレードできる上 場銘柄が**5644**出てきま す(FX-OPを除く、25 年7月4日現在)

個別株・株式ETF・指数OP

- ◎ 高配当株や低位株など 対象が豊富
- × 倒産リスクがある

株式

債券

債券ETF-OP

- ◎ ゼロにはなりにくい
- × 株式に比べて 選択肢が少ない





米国株OPとは(P.9)

「ある満期日までに、対象銘柄100株を 1株***ドルで買える・売れる」権利の取引

米国株CALL

- =満期日までに、対象銘柄100株を1株
- ***ドル(権利行使価格)で買える権利

米国株PUT

- =満期日までに、対象銘柄100株を1株
- ***ドル(権利行使価格)で売れる権利

満期日はかなり先まで、 それぞれの満期日で取引 があります

いくつか設定されており、

建値は1株単位のプレ ミアムです。実際には 100倍(100株分)の 取引となります

NVDA エヌビディア 159.340 +2.090 +1.33% チャート オプション ETF 財務 予想 コーポレートアクション 大株主 概況 チェーン 戦略 オプション分析 決算情報 大口取引 ランキング 出来高 337.21万 プットコールレシオ(出来高) 0.50 総建玉 1,954.96万 プットコールレシオ(建玉) 0.91 IV 39.09% HV 26.64% IVランク 6 IVパーセンタイル ① 6% チェーン 損益図 / オプション ▼ すべて コール プット すべて ITM OTM 全権利行使価格 ▼ 全満期タイプ ▼



出所) moomoo証券 (2025年7月4日)

米国株PUTの売り

- ◎証券会社が求める証拠金を差し入れる
- ◎最大収益は売ったときに受け取ったプレミアムで確定
- ◎もし買い方に権利を行使されたら 1枚当たり対象銘柄100株を受ければよい
- ◎つまり、権利行使価格で現物を買い取って保有すればよい



ターゲット買い戦略とは (P.10)

米国株PUT売りによる「ターゲット買い」戦略

- ☆期待収益率が分かる
- ☆その実現リスクを把握できる
- ☆リスクが高ければ求める収益率を下げればよい
- ☆将来のキャッシュフロー(資金流入)を設計できる ⇒ 運用
- ☆リスクを確率で管理できる
- ☆株価が行使価格まで下げれば、その行使価格で買えばいい

米国株OP

- ☆株価、ボラティリティ、業種などで異なる戦略をとれる
 - ⇒ 分散効果がある



低位株のターゲット買い戦略例 (P.11)

IRBT(アイロボット)PUT売りのシミュレーション例

	IRBT	IRBT	IRBT	IRBT	IRBT	IRBT	IRBT
	PUT	PUT	PUT	PUT	PUT	PUT	PUT
行使価格	\$3.00	\$2.50	\$2.00	\$2.00	\$1.00	\$2.00	\$1.00
週末価格	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00
週末価格の何%の水準	100%	83%	67%	67%	33%	67%	33%
プレミアム	\$0.23	\$0.25	\$0.08	\$0.33	\$0.07	\$0.48	\$0.12
満期日	2025年5月23日	2025年6月27日	2025年6月27日	2025年9月19日	2025年9月19日	2025年12月19日	2025年12月19日
売建日	<u>2025年5月19日</u>	<u> 2025年5月19日</u>	2025年5月19日	<u>2025年5月19日</u>	2025年5月19日	2025年5月19日	2025年5月19日
`#####################################	_	40	40	404	40.0	045	045
満期までの日数	5	40	40	124	124	215	215
ᇎᄴᄼᄿᅟᄀᄱᆇᆇ(ᅩᆇ)	E46 00	00.00	07.0%	47 1 W	1 E 000	40 EW	10.0%
証拠金ベース収益率(年率)	546.0%	92.2%	27.3 %	47.1%	15.9%	40.5%	18.9%

出所)通信講座『リスク管理エクセルシート』より筆者作成 (通信講座『週次レポート』2025年5月19日号より抜粋、収益率は証券会社によって異なる場合があります)

IRBTの期限別・確率分析



出所)moomoo証券(2025年7月4日現在)

IRBTの権利行使価格別・標準偏差

米国0P	300.00 IV(%) 106.97%	満期日までの日数 40
行使価格 標準偏差 200.0 -0.93 199.5 -0.94 199.0 -0.94 198.5 -0.95	行使価格 標準偏差 150.0 -1.40 149.5 -1.41 149.0 -1.41 148.5 -1.42	行使価格 標準偏差 100.0 -1.87 99.5 -1.87 99.0 -1.88 98.5 -1.88
▲ 0.5 標準偏差 ▲ 1.0 標準偏差 ▲ 1.5 標準偏差 ▲ 2.0 標準偏差 ▲ 2.5 標準偏差 ▲ 3.0 標準偏差	以下になる確率 1 以下になる確率 以下になる確率 以下になる確率	80.9% 5.9% 6.7% 2.3% 0.6% 0.1%

出所)通信講座『リスク管理エクセルシート』より筆者作成



注目株・値嵩株のターゲット買い戦略例(P.12)

PLTR(パランティア・テクノロジーズ)、TSLA(テスラ)、NVDA(エヌビディア)PUT売りのシミュレーション例

	PLTR	PLTR	PLTR	TSLA	TSLA	NVDA	NVDA
	PUT	PUT	PUT	PUT	PUT	PUT	PUT
行使価格	\$65.00	\$35.00	\$22.00	\$110.00	\$50.00	\$70.00	\$39.00
週末価格	134.11	134.11	134.11	322.72	322.72	157.51	157.51
週末価格の何%の水準	48%	26%	16%	34%	15%	44%	25%
プレミアム	\$1.88	\$0.57	\$0.60	\$1.91	\$1.16	\$0.87	\$0.66
満期日	2026年3月20日	2026年3月20日	2026年12月18日	2026年3月20日	2026年12月18日	2026年3月20日	2026年12月18日
+ 3+ =	0005 100 100 1100 1100 1100 1100 1100 1	0005 + 0 17 00 17	0005 100 100 11	0005 100 100 1100 1100 1100 1100 1100 1	0005 100 100 100 100 100 100 100 100 100	000550000	0005 100 100 11
売建日	2025年6月30日	2025年6月30日	2025年6月30日	2025年6月30日	2025年6月30日	2025年6月30日	<u>2025年6月30日</u>
・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	064	064	E07	064	E07	064	E07
満期までの日数	264	264	537	264	537	264	537
証拠点が、つゆ光変(左変)	26.20	1.4.40	11.00	1 E OW	10.00	11.00	7.40
証拠金ベース収益率(年率)	26.3%	14.4%	11.9%	15.8%	10.3%	11.2%	7.4%

出所)通信講座『リスク管理エクセルシート』より筆者作成

(通信講座『週次レポート』2025年6月30日号より抜粋、収益率は証券会社によって異なる場合があります)

PLTRの期限別・確率分析



出所) moomoo証券(2025年7月4日現在)

PLTR株価とIV(インプライド・ボラティリティ)



出所) optionistics.com (2025年7月4日現在)



FX-OPはSWAP金利も収益源に(P.13)

USDJPY(ドル円)OP売りのシミュレーション例

行使価格 SPOT(FXレート) **行使価格÷SPOTー1(%)** プレミアム 満期日

売建日

満期までの日数

証拠金ペース収益率(年率)

USDJPY	USDJPY	USDJPY	USDJPY	USDJPY	USDJPY
CALL	PUT	CALL+PUT	CALL	PUT	CALL+PUT
150.0000	135,0000		155.0000	125.0000	
144.6500	144.6500		144.6500	144.6500	
3.70%	−6.67%		7.16%	-13.58%	
¥0.283	¥0.227	¥0.510	¥0.399	¥0.316	¥0.715
8月20日	8月20日	8月20日	12月10日	12月10日	12月10日
6月30日	6月30日	6月30日	6月30日	6月30日	6月30日
52	52	52	164	164	164
34.3%	27.5%	30.9%	15.3%	12.2%	13.8%

出所)通信講座『リスク管理エクセルシート』より筆者作成(『週次レポート』2025年6月30日号より抜粋、サクソバンク証券の場合)

ドル円チャートとRCI (2025/05/04~06/30)



出所)TradingView

FX各通貨ペアのSWAP金利(2025/07/04)

7月4日	買SWAP金利	J(DMM証券)	SWAP利	回り、年率		
	1日分	x 365	(対、額面)	(対、証拠金)	証拠金	為替レート
USDJPY	160	58,400	4.04%	101%	57,799	144.498
EURJPY	117	42,705	2.51%	63%	68,094	170.234
GBPJPY	218	79,570	4.03%	101%	78,893	197.232
AUDJPY	90	32,850	3.47%	87%	37,871	94.677
NZDJPY	68	24,820	2.84%	71%	35,003	87.507
CADJPY	62	22,630	2.13%	53%	42,493	106.233
CHFJPY	1	365	0.02%	1%	72,767	181.917
MXNJPY	15	5,475	7.06%	176%	3,103	7.758
日本						

7月4日	SWAP金利	(DMM証券)	SWAP利	回り、年率		
	1日分	x 365	(対、額面)	(対、証拠金)	証拠金	為替レート
USDCAD(買)	72	26,280	1.82%	45%	57,800	1.36036
EURGBP(売)	98	35,770	2.10%	53%	68,102	0.86320
AUDNZD(買)	13	4,745	0.50%	13%	37,884	1.08191

出所)ブルームバーグより筆者作成



OP戦略ポートフォリオで分散運用 (P.14)

		期待	戦略	P1	戦略	P2	戦略	₹P3	戦略	P4	戦略	P5
		収益率	ウェイト									
日経225月次OP+ミニOP		10%	100.00%	10.00%	75.00%	7.50%	50.00%	5.00%	17.00%	1.70%	0.00%	0.00%
米国株	商品ETF-OP	15%	0.00%	0.00%	5.00%	0.75%	10.00%	1.50%	17.00%	2.55%	20.00%	3.00%
	低位株OP	50%	0.00%	0.00%	5.00%	2.50%	10.00%	5.00%	15.00%	7.50%	20.00%	10.00%
	配当王OP	10%	0.00%	0.00%	5.00%	0.50%	10.00%	1.00%	17.00%	1.70%	20.00%	2.00%
	LEAPS	5%	0.00%	0.00%	5.00%	0.25%	10.00%	0.50%	17.00%	0.85%	20.00%	1.00%
FX-OP		15%	0.00%	0.00%	5.00%	0.75%	10.00%	1.50%	17.00%	2.55%	20.00%	3.00%
ポートフ	ォリオ全体		100.00%	10.00%	100.00%	12.25%	100.00%	14.50%	100.00%	16.85%	100.00%	19.00%

		期待	戦略	₹P6	戦略	₹P7	戦略	₹P8	戦略	§P9	戦略	P10
		収益率	ウェイト									
日経225	月次OP+ミニOP	10%	90.00%	9.00%	49.00%	4.90%	49.00%	4.90%	20.00%	2.00%	0.00%	0.00%
米国株	商品ETF-OP	15%	5.00%	0.75%	17.00%	2.55%	0.00%	0.00%	20.00%	3.00%	0.00%	0.00%
	低位株OP	50%	5.00%	2.50%	0.00%	0.00%	17.00%	8.50%	0.00%	0.00%	50.00%	25.00%
	配当王OP	10%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	20.00%	2.00%	0.00%	0.00%
	LEAPS	5%	0.00%	0.00%	17.00%	0.85%	17.00%	0.85%	20.00%	1.00%	0.00%	0.00%
FX-OP		15%	0.00%	0.00%	17.00%	2.55%	17.00%	2.55%	20.00%	3.00%	50.00%	7.50%
ポートフ	オリオ全体		100.00%	12.25%	100.00%	10.85%	100.00%	16.80%	100.00%	11.00%	100.00%	32.50%

[注] 上記は参考として例示したものであり、将来の収益を保証するものではありません。

免責事項

- ▶オプション倶楽部TV(以下「本動画」)で使用した図表・数値などは、信頼できると考えられる情報 に基づいて作成しておりますが、その正確性・信頼性・完全性を保証するものではありません。
- ▶本動画に掲載された情報・図表・資料は、あくまで金融知識の向上と情報提供を目的としたものです。 証券など金融商品の売り買いを提案・勧誘するためのものとして、また証券など金融商品について助 言・推奨するものとして、利用・解釈しないでください。
- ▶本動画は一般向けに編集されています。特定の投資目的・特定の投資環境・特定の投資家を一切考慮していません。事前に専門家の適切な助言を受けるべきですし、最終的な投資判断は、個々人が個々の状況を考慮して、自らの責任で下すようにしてください。
- ▶本動画に基づく行為の結果、発生した障害・損失などについて講師およびパンローリング社は一切の責任を負いません。
- ▶本動画に記載されたURLなどは予告なく変更される場合があります。
- ▶本動画に記載されている会社名・製品名は、それぞれ各社の商標および登録商標です。

最後までご清聴、誠にありがとうございました。

OP売坊ブログ『実践オプション教室』

https://www.jissennkop.blog.fc2.com

OP売坊公式 X 『@OP49431790』

https://x.com/OP49431790

Copyright © 2019-2025 OP売坊 / Pan Rolling Inc.

All rights reserved. This report is for authorized recipients only and not for public distribution.



売坊流OPトレード入門セミナー

7 月 19日 (土) 10時~ (オンライン開催)

不透明な時代、OPで運用の幅を広げてみたい方のために

特典1 受講前に『実践Q&A』を進呈、予習できます!!

特典2 受講後に『入門テキスト』を進呈、復習できます!



FAOがまとめられた資料、

ありがとうございます!

講演内容(予定)

1. 日経225CALL売り戦略の基本原理 なぜOPは「売り」が優位なのか なぜ225OPは「CALL売り」が優位なのか なぜ利益よりも確率なのか

2. 米国株OPとFX-OPの入門戦略

米国株ホイール戦略 FXカバード戦略 質疑応答

ind your

セミナー 受講者の声

資料の充実度、長年

の研究の質の高さな

どコスパの高いセミ **ナー**だと思いました







とてもよく理解できま **した**。市販の本よりも タメになりました!

内容も大変良かったで すが、特に一つひとつ の質問に丁寧に答えて いるのが良かったです

検索



【オプション倶楽部】 OP売坊戦略コース



一緒に資産運用の達人を目指しませんか?

8月開講の第13回会員20名様限定募集

しています!

充実の180日間!! (2025年8月~2026年1月末)

米国株OP戦略やFX-OP戦略なども紹介

〈実践を支える7つのコンテンツ〉

- ① 学習プログラム(動画:全9編76回)
- ② 週次レポート(日米市場分析・今週の戦略など)
- ③ 月次セミナー(オンライン生配信とオンデマンド配信)
- ④ アラートメール (暴騰・暴落注意報など)
- ⑤ 個別質問掲示板(スレッド形式で過去の質疑応答も閲覧可)
- ⑥ リスク管理エクセルシート(225OP用・米国株OP用・FX-OP用)
- ⑦ 入門テキスト (PDF: 索引付き)

一人でも多くの会員様に **運用者として自立して**もらえるよう 初心者から経験者まで多様なニーズ に合わせてコンテンツを作成・用意



find you.

売坊 検索



OP売坊の『オプション倶楽部TV(OPCTV)』

水曜22時から YouTube で配信中!!

3 つの視点で日本株・米国株・為替など市場を大きく揺るがしそうな材料を分析します









※祝日や暦などで配信週が変更される場合があります。

ラジオNIKKEI月曜16時からの 『キラメキの発想』に出演した場合 その週の水曜配信は、お休みします



プレミア公開です。チャット欄へのコメントをお待ちしています。私も参加していることが多いです!

専用ページ https://www.panrolling.com/tv/opctv.html#/



OP売坊の無料メルマガ『グレイ・リノ通信』

売坊先生のYouTube 動画を何倍にも楽しめる

解説資料の入手リンクや補足Q&A記事などを配信しています!



- ・日米"実質"利回り差とドル円の相関が高いのは、なぜですか?
- 裁定取引の"手口"から、どのようなことがみえてくるのですか?
- ・日本銀行に"暗黒の水曜日"が起こり得るのは、なぜですか?
- ・米国が陥っている"政策金利のジレンマ"とは、何ですか?
- ・個別株を安く買いたいなら"PUT売り"が有効なのは、なぜですか?

……など

お気軽にご登録ください!



登録はオプション倶楽部のポータルサイト https://www.optionclub.net/ でメールアドレスを入力するだけ!!





売坊 検索